

## 八潮市平和都市宣言の解説

### 宣言の意義

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

#### 【解説】

はじめに、世界の恒久平和について、市民のみならず世界中の人々共通の願いであることを掲げています。

### 世界の現状

今なお世界では紛争が続いており、日常の生活を脅かされている人々があります。

#### 【解説】

世界においては、今でも国際紛争、宗教紛争、民族紛争などのさまざまな紛争が終結に至らず、武力攻撃やテロ行為により、毎日の生活、財産そして生命までもが脅かされている人々がいる悲しい現状を表しています。

### 日本国民の役割

わが国は、人類史上はじめての被爆国であり、広島・長崎の惨禍を繰り返さないよう非核三原則を遵守し、核兵器の廃絶を世界の人々に強く訴え続けなければなりません。

#### 【解説】

人類史上はじめての被爆国であるわが国が、広島・長崎で受けた苦しみや悲しみを二度と繰り返すことのないように、非核三原則を守り、地球上に存在する核兵器の排除を世界に強く訴え続けることを明記し、冒頭に掲げた世界の恒久平和の実現に向けた強い決意を示しています。

### 八潮市民の平和への誓い

わたくしたち八潮市民は、生涯にわたり平和な社会を実現するため、水と緑に恵まれた郷土八潮の自然を守り育て、やすらぎのある生活環境を築くことを誓い、市民一人ひとりの平和への願いを結集し、市制施行40周年にあたり、ここに「平和都市」とすることを宣言します。

#### 【解説】

八潮市民が、生涯にわたり平和な社会を実現することを目標に掲げています。

「平和な社会」には、治安の維持や自然災害なども含め、日常生活を安心して営める社会の実現を望む市民の思いが込められています。

「水と緑に恵まれた郷土八潮」には、川に囲まれ古くから水とともに生活し、多くの恵みを受け発展してきたまち八潮と、都心から15キロメートルに位置し、都市化が進む中であっても、緑豊かなまちとしての八潮を表現しており、この豊かな自然を大切に守り、郷土を愛し育むことを誓っています。

さらに、市民が将来に向けて平和で穏やかな生活を営み、未来を担う子どもたちが夢や希望を抱くことのできる、やすらぎに満ちた生活環境を築くことを誓っています。

結びに、平和の尊さを次の世代へ引き継ぐため、八潮市民一人ひとりの平和を願う心を結集し、平和都市宣言することを表明しています。